

様式第2号（第5条関係）

平成 27 年 9 月 30 日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦 様

栗山町議会議員 千葉清己 

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成27年7月2日 ～ 平成27年7月5日まで
- 2 旅行先 長野県 栄村
- 3 目的 第20回 全国小さくても輝く自治体フォーラム
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	平成 27 年 7 月 3 日 4
視 察 先	長野県 栄村
調査事項	第20回全国小さくても輝く自治体フォーラム ⁱⁿ 栄村
参加 対応者	重山、置田、樫崎、友成、千葉 5名
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提 言、課題など)	全国から200名を超える首長、議員が参加 記念講演「合併、人口減少、町村自治」 大森 弘 東大名誉教授 地方創生の推進は、人口減少問題にいか に立ち向かうか？という事である。 平成の大合併は、政府が主導して、合併を推進 したか、あれから10年余りが経過し、今、その検証 が求められている。 フォーラムは2002年から開始され、中味は地方 分権推進法と対峙する市町村合併に対し、 住民自治の発展に意義があった。 また、いわゆる「増田レポート」は自治体消滅 を具体的に示したが、それを乗り越える強い 首長、議会、地域住民の強い覚悟があれば 消滅する事は無い。 感想 全国の小さな自治体が、それぞれ合併した、し ながらたに係わらず地域のために強い気概 を持っている事が理解できた。